© Krzysztof Szlezak / NIFC　© Wojciech Grzedzinski / NIFC

2025年11月13日

2026年3月期（第99期）第2四半期

決算説明会資料

株式会社 河合楽器製作所

KAWAI

本日お伝えしたいこと

KAWAI

■2026年３月期第2四半期　連結業績

- ✓ 楽器教育事業は中国での販売減少などにより減収、素材加工事業とその他事業は増収となったが、連結合計では減収
- ✓ 利益面では、楽器教育事業の損失が悪化し中間純損失の計上となったが、為替差益の計上などもあり、前年同期より中間純損失は改善

■2026年3月期通期　連結業績予想

- ✓ 通期業績予想は連結合計では変更無し（セグメント内訳は変更有り）

■株主還元

- ✓ 2026年3月期の配当は、1株当たり95円を維持
- ✓ 累進配当と総還元性向50%以上を継続する

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

KAWAI

2026年3月期第2四半期

連結業績

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期第2四半期　連結業績概要

KAWAI

楽器販売は減少、素材加工事業とその他事業は増収となったが、トータルでは減収
利益面では中間純損失の計上となったが前期よりは改善

〔単位：億円〕

	2025年3月期 第2四半期実績	2026年3月期 第2四半期実績	前期差異	前期比
売上高	361.5	351.9	▲9.6	▲2.7%
営業利益 (営業利益率)	▲2.2 (▲0.6%)	▲4.1 (▲1.1%)	▲1.9	—
経常利益 (経常利益率)	▲2.2 (▲0.6%)	0.0 (0.0%)	+2.2	—
中間純利益 (中間純利益率)	▲4.0 (▲1.1%)	▲0.1 (▲0.0%)	+3.9	—
為替レート US＄ EURO	 152.3円 164.6円	 148.6円 162.2円	 ▲3.7円 ▲2.4円	 ▲2.4% ▲1.4%

※ 中間純利益は親会社株主に帰属する中間純利益です。

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期第2四半期　事業別業績

KAWAI

楽器教育は販売減少により減収、アコースティックピアノの減産影響などにより損失悪化
素材加工とその他事業は受注増により増収

〔単位：億円〕

		2025年3月期 第2四半期実績	2026年3月期 第2四半期実績	前期差異	前期比
楽器教育	売上高	293.8	273.6	▲20.2	▲6.9%
	営業利益	▲6.4	▲8.5	▲2.1	—
	（営業利益率）	（▲2.2%）	（▲3.1%）		
素材加工	売上高	49.6	52.7	+3.1	+6.3%
	営業利益	4.4	4.0	▲0.4	▲9.1%
	（営業利益率）	（8.9%）	（7.6%）		
その他	売上高	18.1	25.5	+7.4	+40.9%
	営業利益	0.1	0.6	+0.5	+500.0%
	（営業利益率）	（1.1%）	（2.5%）		

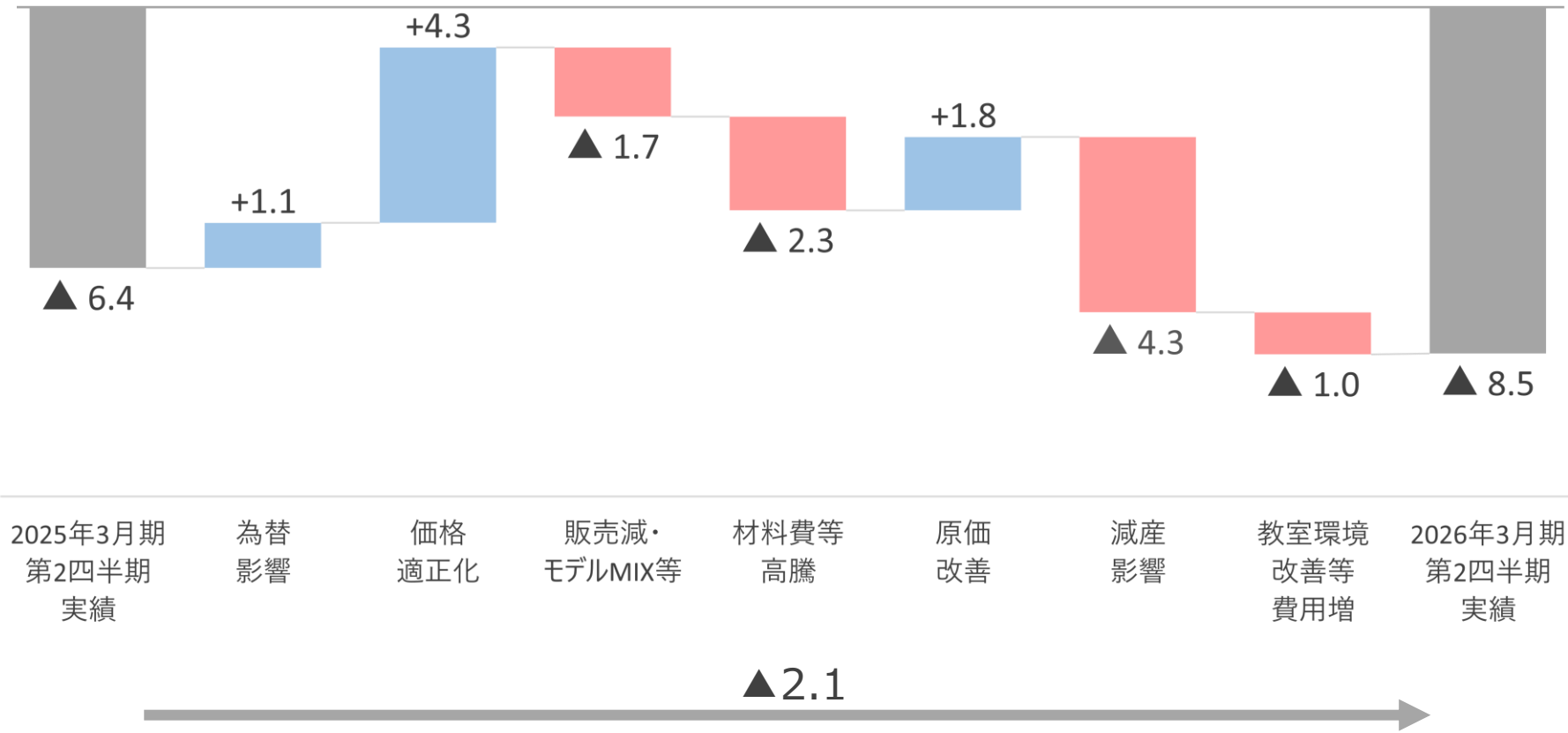
Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期第2四半期　営業利益増減要因（楽器教育事業）

KAWAI

価格適正化により材料費等の高騰はカバーできたが、販売減少や減産影響、音楽教室の環境改善等の費用増加などにより営業損失増加

〔単位：億円〕



Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期第2四半期　連結財政状態

KAWAI

現金及び預金の減少などにより資産減少、長期借入金の増加などにより負債増加、
為替影響や配当、中間純損失の計上などにより純資産は減少

〔単位：億円〕

	2025年3月期 実績	2026年3月期 第2四半期実績	前期末比
資　産	739.9	732.2	▲7.6
負　債	294.4	302.9	+8.4
純資産	445.4	429.2	▲16.1
自己資本比率	60.2%	58.6%	▲1.6

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期第2四半期　在庫の状況

KAWAI

主にアコースティックピアノの在庫増および製造原価の上昇により増加

〔単位：億円〕

	2025年3月期 実績	2026年3月期 第2四半期実績	前期末比
棚卸資産合計	192.5	197.1	+4.6
商品及び製品	113.2	120.2	+7.0
仕掛品	23.1	21.1	▲2.0
原材料及び貯蔵品	56.0	55.7	▲0.3
		為替影響	▲5.6
		実質増減	+10.2

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

KAWAI

2026年3月期第2四半期

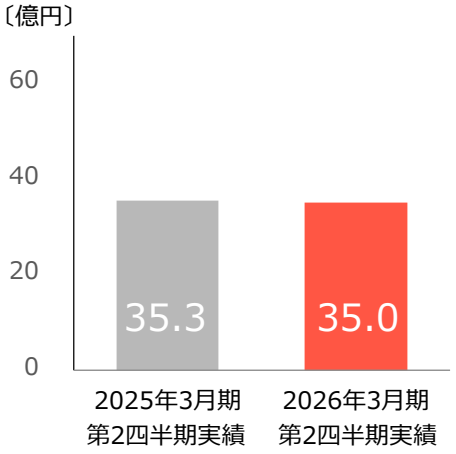
鍵盤楽器業績

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

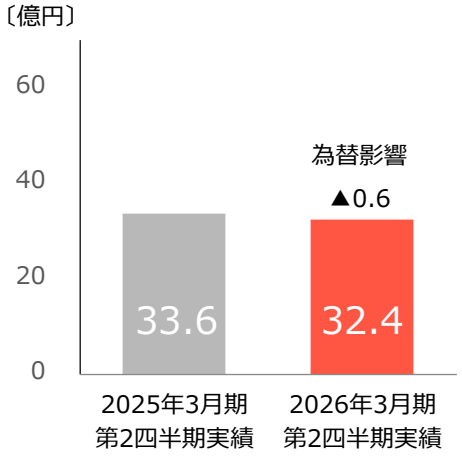
2026年3月期第2四半期　地域別鍵盤楽器売上高実績

KAWAI

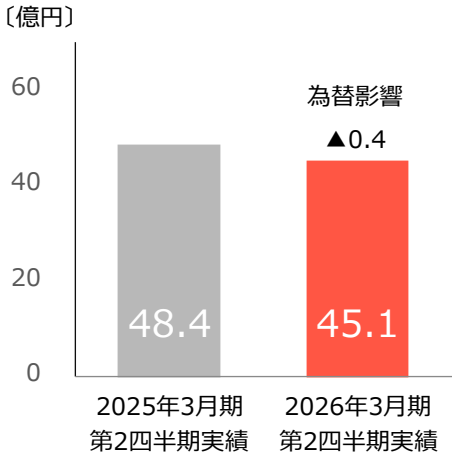
日本



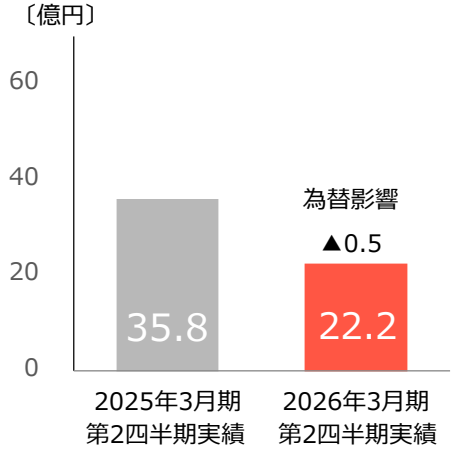
北米



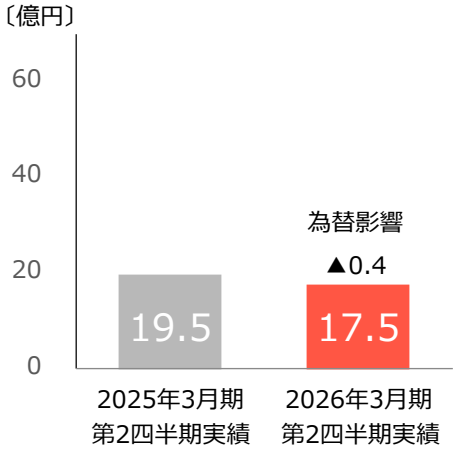
欧州



中国



その他



レート	2025年3月期 第2四半期実績	2026年3月期 第2四半期実績
$	152.3	148.6
€	164.6	162.2

1円 円安変動での影響度【営業利益】

$	▲51百万円
€	＋41百万円

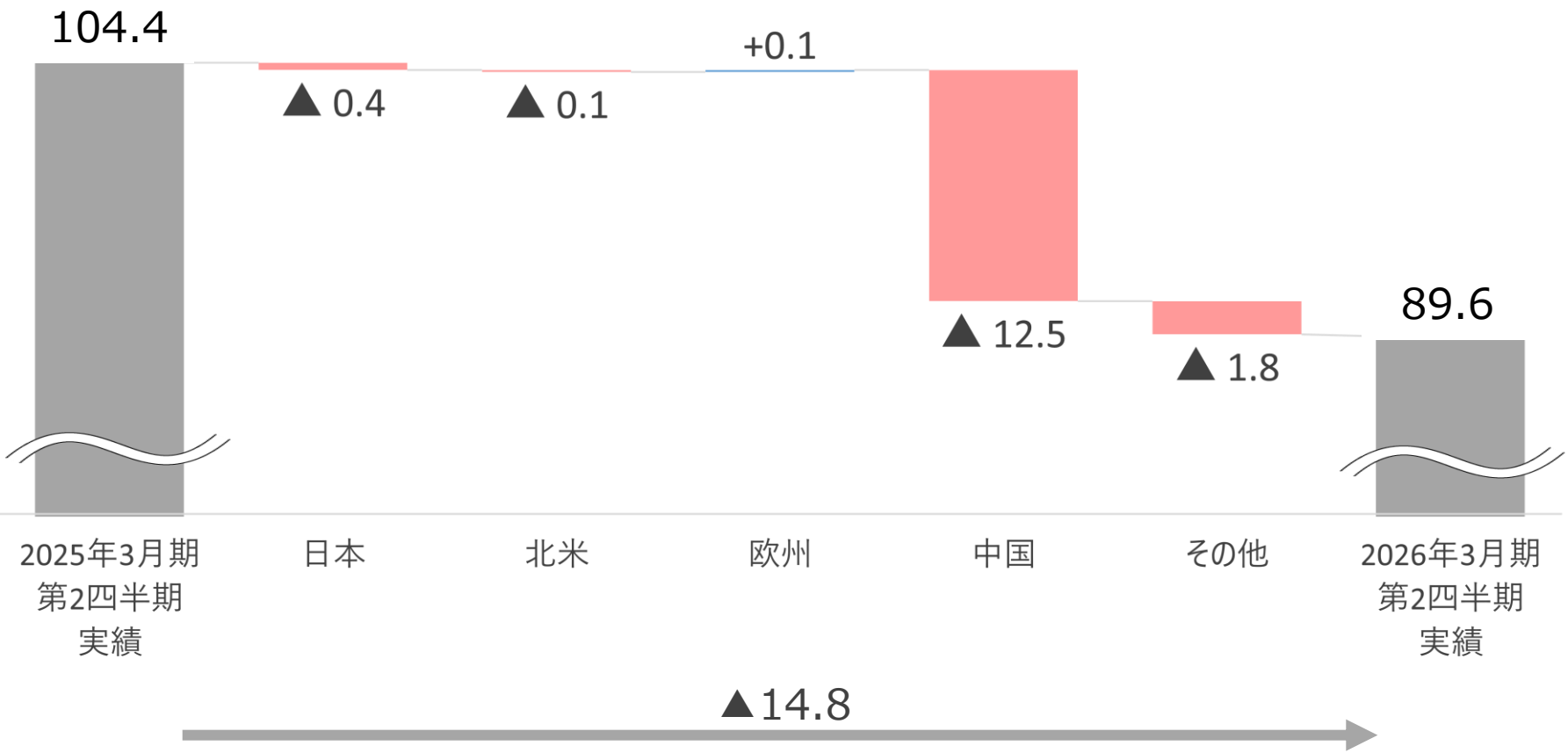
Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期第2四半期　ピアノ地域別売上高推移

KAWAI

欧州は増加するも中国の大幅減によりピアノ全体では減少

〔単位：億円〕



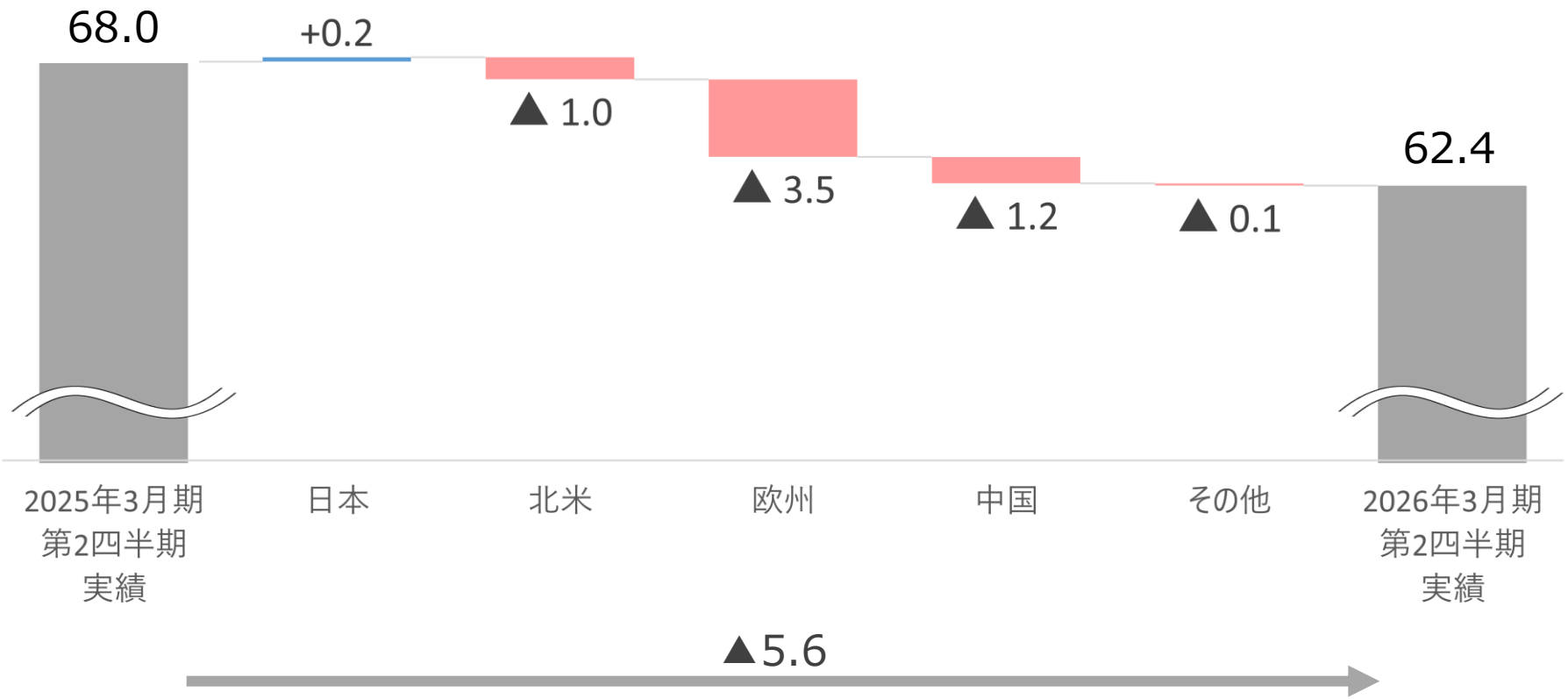
Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期第2四半期　電子ピアノ地域別売上推移

KAWAI

日本は増加するも、日本以外の各地域は減少し、電子ピアノ全体では減少

〔単位：億円〕



Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期第2四半期　鍵盤楽器販売　地域別概況

KAWAI

日本 前期比 ▲0.8%	・物価高騰の影響などによりアコースティックピアノは販売減少 ・電子ピアノはリブランディング効果などもあり販売増加
北米 前期比 ▲3.6%	・プロモーション強化の効果もあり、アコースティックピアノ、電子ピアノとも販売台数は増加
欧州 前期比 ▲6.8%	・長期的なインフレ傾向により消費マインドが低下 ・アコースティックピアノの売上高は前期を上回ったが、電子ピアノは、値上げによる駆け込み需要の反動などもあり、特に低額モデルの販売が減少
中国 前期比 ▲38.0%	・市場全体での鍵盤楽器在庫はまだ過大な状況であり、価格競争激化により販売減少 ・想定以上に市場回復が遅れている
その他 前期比 ▲10.2%	・オーストラリアでは市況が回復せず販売減少 ・新興国では、インドネシアでは販売増、インドでは販売減 ・台湾、韓国では電子ピアノの販売が増加

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期

連結業績計画

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期　連結業績計画　概要

KAWAI

楽器教育事業は日本・北米で増収を計画、素材加工事業とその他事業も増収を計画、
連結合計で増収増益を計画

〔単位：億円〕

	2025年3月期 通期実績	2026年3月期 通期計画	前期差異	前期比
売上高	729.1	760.0	+30.9	+4.2%
営業利益 (営業利益率)	3.1 (0.4%)	15.0 (2.0%)	+11.9	+383.9%
経常利益 (経常利益率)	4.7 (0.6%)	15.0 (2.0%)	+10.3	+219.1%
当期純利益 (当期純利益率)	4.0 (0.5%)	8.2 (1.1%)	+4.2	+105.0%
ROE	0.9%	1.8%	—	—
為替レート US＄ EURO	 151.6円 164.0円	 143.0円 161.0円	 ▲8.6円 ▲3.0円	 ▲5.6% ▲1.8%

※ 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益です。

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期　事業別業績計画

KAWAI

前回予想に対し楽器教育事業を下方修正、素材加工事業とその他事業を上方修正

〔単位：億円〕

		2025年3月期通期実績	2026年3月期通期見通し 前回予想	2026年3月期通期見通し 今回予想	前期差異	前期比	前回予想差異	前回予想比
楽器教育	売上高	583.7	620.0	590.0	+6.2	+1.1%	▲30.0	▲4.8%
	営業利益	▲7.0	5.7	2.2	+9.2	－	▲3.5	▲61.4%
	（営業利益率）	(▲1.2%)	(1.0%)	(0.4%)				
素材加工	売上高	97.2	91.0	118.0	+20.7	+21.3%	+27.0	+29.7%
	営業利益	8.5	7.5	10.0	+1.4	+16.4%	+2.5	+33.3%
	（営業利益率）	(8.7%)	(8.2%)	(8.5%)				
その他	売上高	48.0	49.0	52.0	+3.9	+8.1%	+3.0	+6.1%
	営業利益	2.3	2.5	3.5	+1.1	+48.3%	+1.0	+40.0%
	（営業利益率）	(4.8%)	(5.1%)	(6.7%)				

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

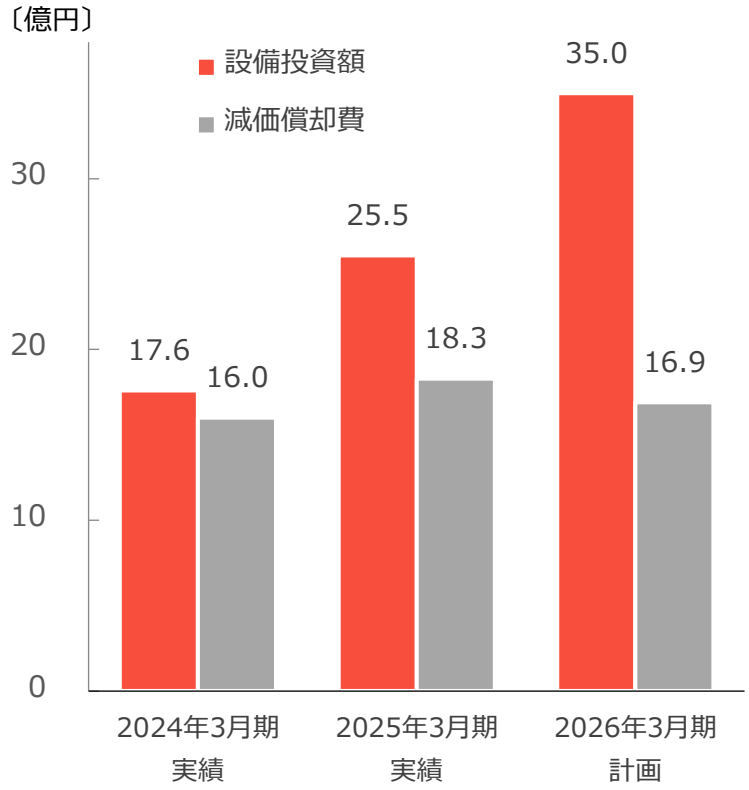
2026年3月期　設備投資計画

KAWAI

海外での直営店新設や、楽器・素材加工の生産効率化および品質向上の為の投資を計画
インドネシアに建設中の電子ピアノ工場は2026年夏に稼働予定

〔億円〕

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績	2026年3月期 通期計画
楽器教育 生産設備・店舗改装他	13.3	23.3	29.0
素材加工 金属事業生産設備他	3.6	1.6	4.5
その他 情報基盤投資他	0.7	0.5	1.4
合計	17.6	25.5	35.0



Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期

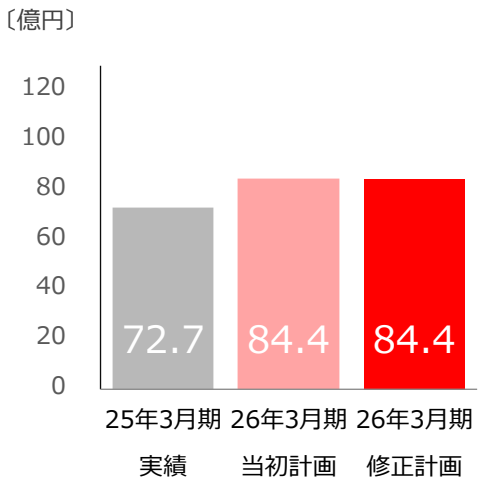
鍵盤楽器販売計画

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

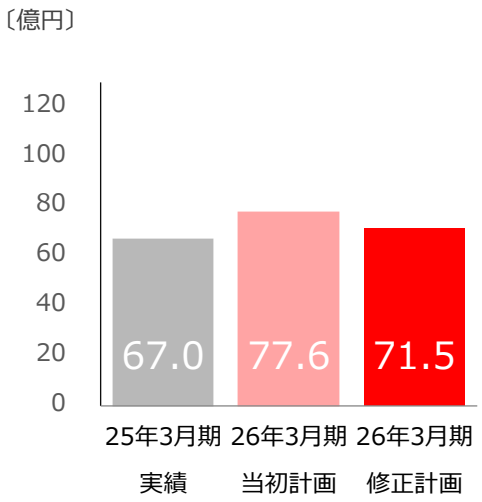
2026年3月期　地域別鍵盤楽器売上高計画

KAWAI

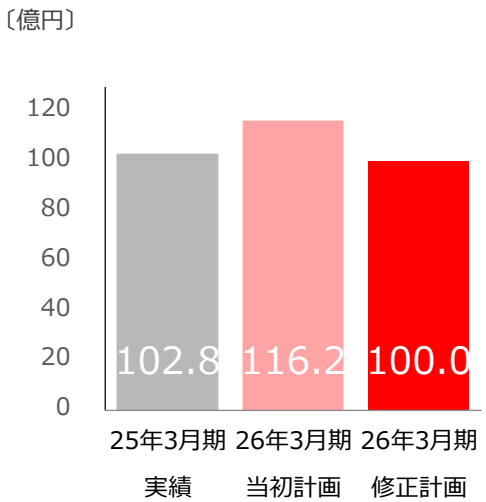
日本



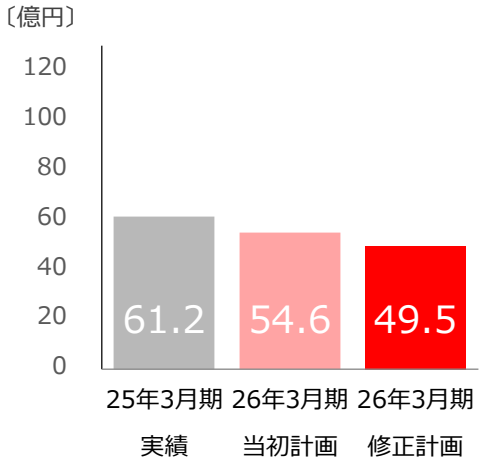
北米



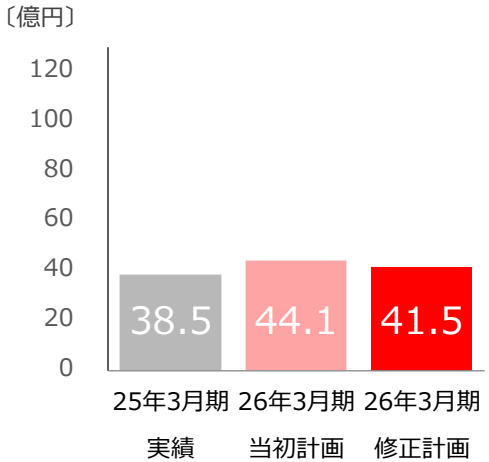
欧州



中国



その他



レート	2025年 3月期実績	2026年 3月期見通し
$	151.6	143.0
€	164.0	161.0

1円 円安変動での影響度【営業利益】

$	▲54百万円
€	41百万円

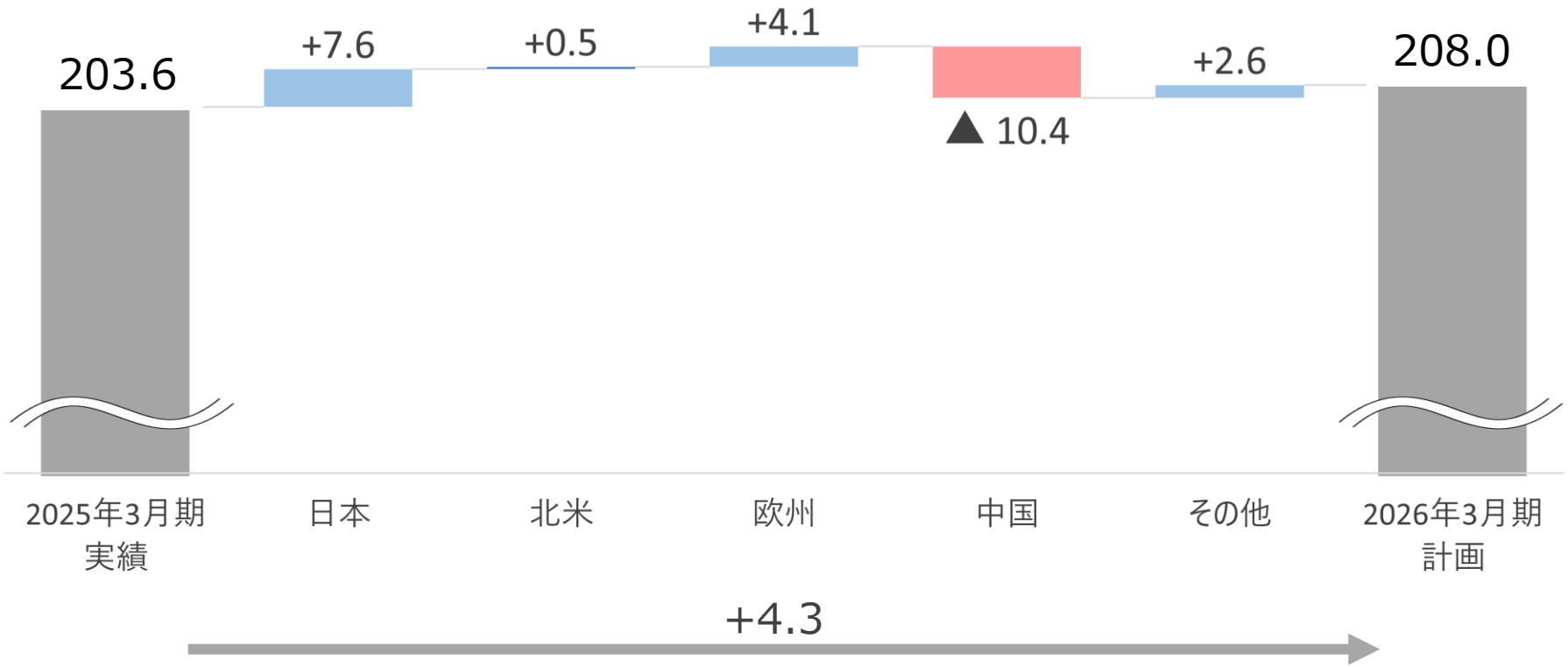
Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期　ピアノ地域別売上高計画

KAWAI

中国は減少するも、日本・北米・欧州では販売回復の計画
（当初計画からは、日本以外の各地域は下方修正）

〔単位：億円〕



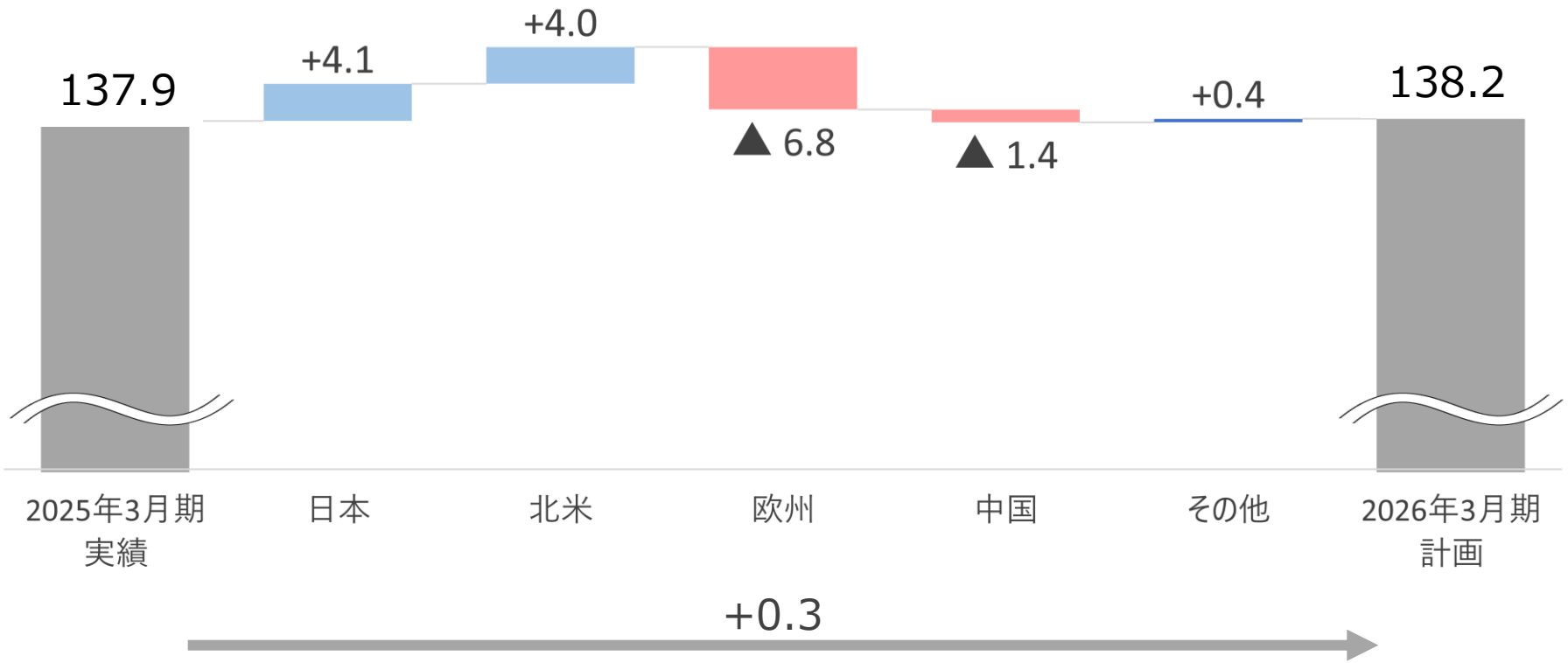
Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期　電子ピアノ地域別売上高計画

KAWAI

当初計画は全地域それぞれ増加としていたが、欧州・中国は減少に修正、
全地域合計では増加の計画

〔単位：億円〕



Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

2026年3月期　鍵盤楽器販売　地域別戦略

KAWAI

共通	・ピアノ、ハイブリッドピアノ、電子ピアノそれぞれ新製品を発売
日本 前期比 +15.1%	・デジタルマーケティングの強化、国際ピアノコンクールでのプレゼンス向上とアーティストリレーション強化の取り組みを継続している ・グランドピアノGX、電子ピアノCNのリブランディングが奏功し、シェアが着実に向上。9月には電子ピアノCXを投入、さらなるシェア向上を図る
北米 前期比 +6.7%	・本年1月開催のNAMM Showで鍵盤楽器のブランドメッセージ『Instrumental to Life』を発信、ブランディング強化による認知度向上施策を推進している ・ディーラー空白エリアに新たな直営店2店舗を当期中にオープン予定、ディーラー開拓も進め販売力強化を図っている
欧州 前期比 ▲2.7%	・国際ピアノコンクールでのプレゼンス向上、アーティストリレーションの強化に継続して取り組んできた結果、第19回ショパン国際ピアノコンクールではShigeru Kawaiを選択したコンテスタントが前回大会比で大幅に増加 ・商流の見直しにより利益率を改善
中国 前期比 ▲19.1%	・音楽大学向け販売の強化と、デジタルマーケティングの強化による趣味層への電子ピアノ拡販に取り組んでいる ・マスタークラスの開催などを通じ、ピアニストとの関係構築を進めている
その他 前期比 +7.8%	・ブランディング強化による認知度向上とデジタルマーケティングの強化に取り組んでいる ・オーストラリアでは7月にブリスベンに直営店を新設、年内にもう1店舗開設準備を進めており、積極的に販売網拡充を図っている

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

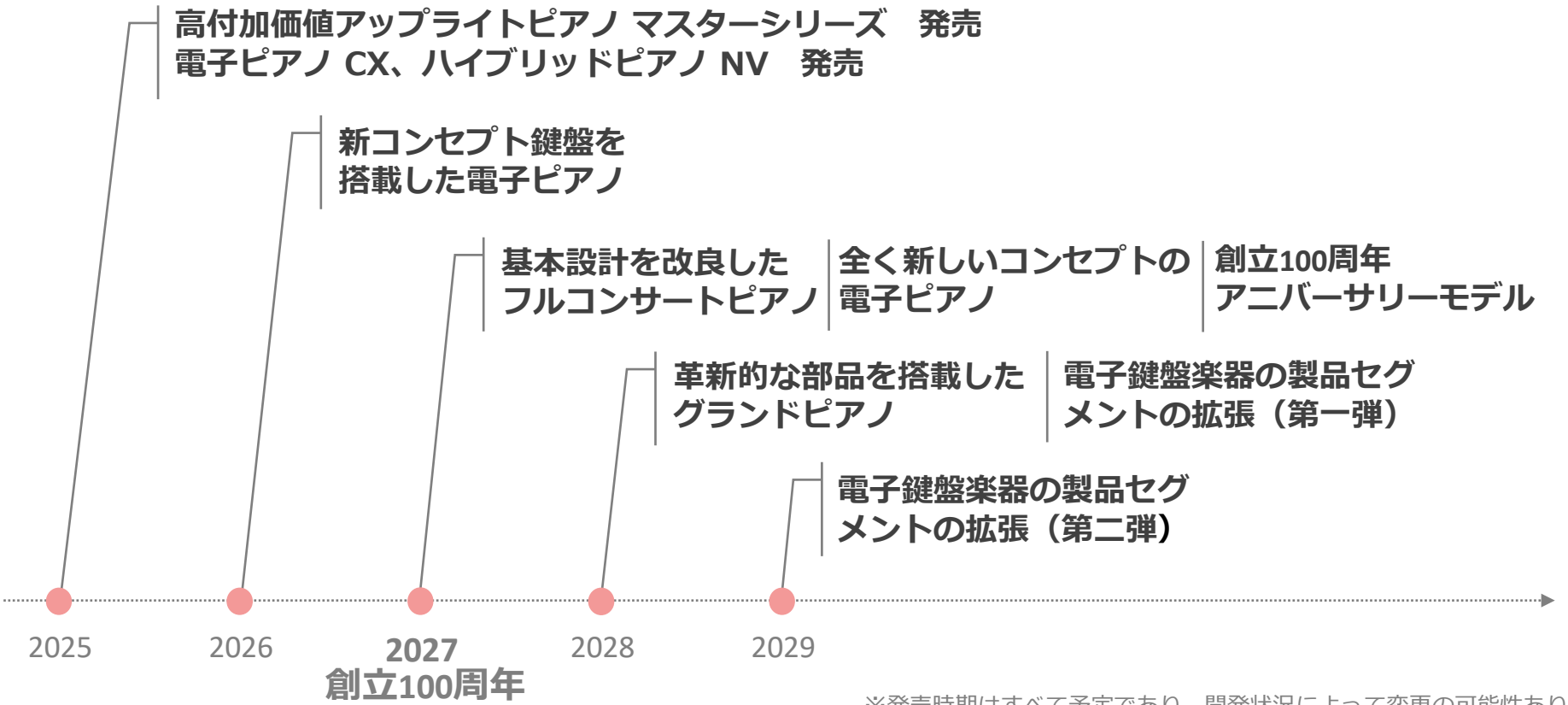
当期～中期的な成長に向けた製品戦略

KAWAI

- ✓ 当社の強みを生かした競争力のある新製品を継続的に投入
- ✓ 2025年10月、アメリカに電子ピアノの開発拠点を開設、成熟市場での高付加価値製品の投入スピードを加速、鍵盤楽器事業の成長戦略をより確かなものとする体制を構築
- ✓ 2027年に迎える創立100周年アニバーサリーモデルを開発中

今後5年間の新製品発売計画

（「KAWAI　十年の計」より抜粋・一部更新）



※発売時期はすべて予定であり、開発状況によって変更の可能性あり

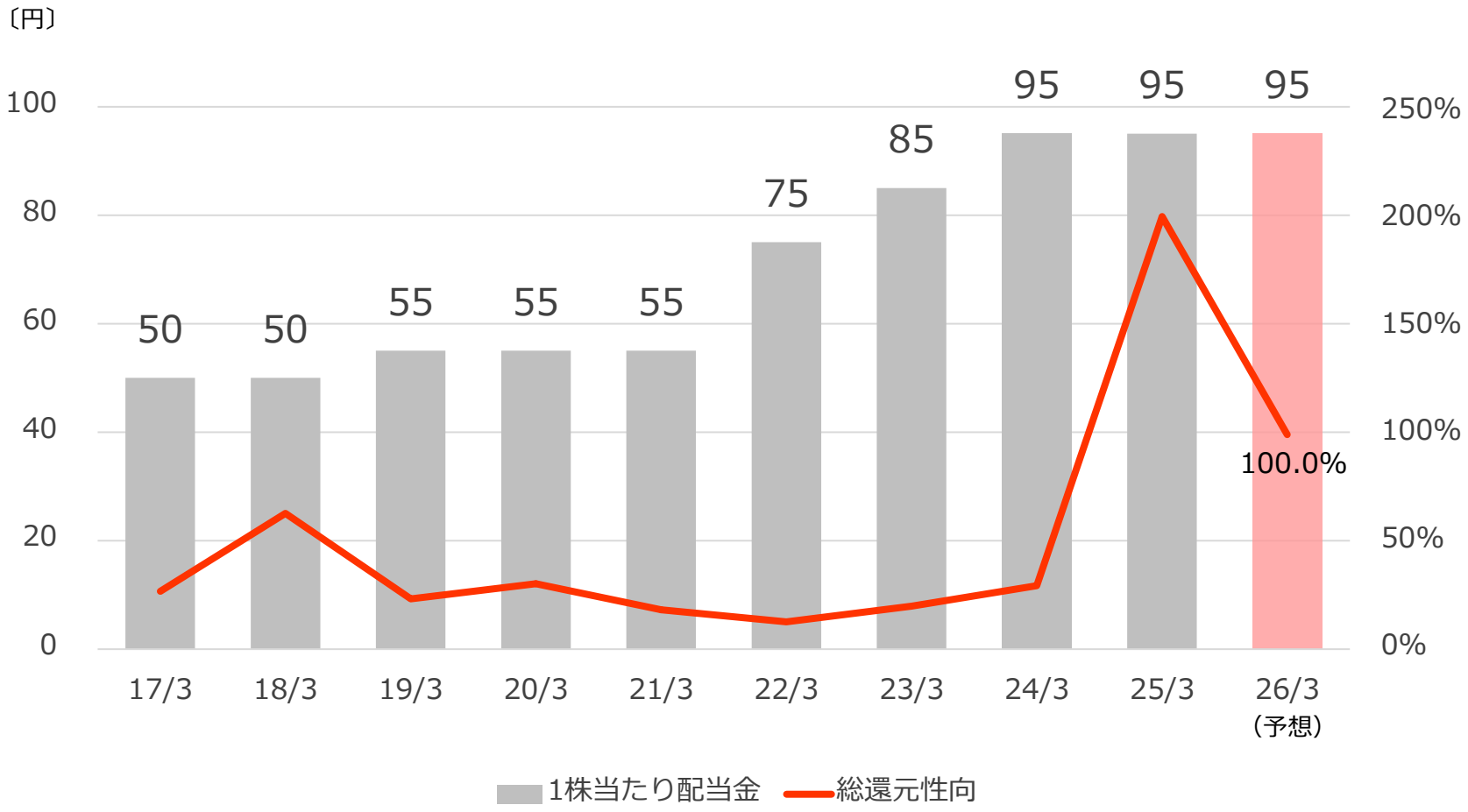
Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

株主還元について

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

株主還元

2025年3月期の1株当たり配当金は95円、2026年3月期についても95円を予定
今後も累進配当と総還元性向50%以上を継続



Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

株主等との対話について

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

株主等との対話の状況（2025年4月～2025年9月）

KAWAI

- ✓ コーポレート・ガバナンス基本方針において「株主との建設的な対話に関する方針」を掲げ、株主総会や決算説明会、個別IRミーティングなどを通じて、建設的な対話を実施
- ✓ 決算説明会は1回開催、個別IRミーティングは合計22回実施
- ✓ 株主・投資家との対話の内容は、定期的に取締役会で報告し情報共有

＜対話の主なテーマ・株主・投資家からのご意見＞

テーマ	ご意見
IR活動	• 業績回復のロードマップをより具体的に示してほしい • 説明会資料や中計を見ても企業価値をより高めていこうという姿勢が強く出ていない
取締役会	• 開催回数が年7回というのはあまりにも少なく、今のように業績が悪い状況では経営陣に緊張感が足りないのではないかと感じられる
株主との対話	• 「株主との対話」の開示を見ると、会社は良い方向に進んでいると感じる
株主還元	• 2026年3月期も総還元性向100%として配当を維持する点は良いと思う • 配当の強化を継続すれば、株主の安定化につながる
ブランド価値の業績への反映	• Shigeru Kawaiのブランド価値は向上できているので、利益率の向上に取り組んでほしい
買収防衛策の廃止	• 買収防衛策を廃止したことは、株主に対してフレンドリーな姿勢である

今後も株主・投資家等と建設的な対話を継続し、いただいたご意見には適切な対応を講じ、企業価値の向上に取り組んでまいります。

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

トピックス

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

海外販売ネットワークの拡充について

KAWAI

❶カワイ 英国
❷カワイ ヨーロッパ
❸カワイ フランス
❹カワイ イム ピアノハウス フスター（ハンブルグ）
❺カワイ ヨーロッパ ポーランド支店
❻カワイピアノ ロシア

❼カワイ楽器（中国）

本社

⓫カワイ アメリカ
カワイ カナダミュージック
⓬カワイピアノギャラリー ヒューストン
⓭カワイピアノギャラリー ダラス
●開設準備中（北米2店舗）

❽カワイ ミュージック インドネシア
カワイ ミュージックスクール インドネシア

❾カワイ オーストラリア
❿カワイ ブリスベン（本年7月オープン）
●開設準備中（豪州1店舗）

販売チャネル戦略の一環として海外直営店の新設を進めています。本年7月にはオーストラリア初の直営店をオープン、さらに北米とオーストラリアで本年度中の開設を準備しています。

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

第5回 Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール開催

8月2日、東京・渋谷区文化総合センター大和田「さくらホール」にて、第5回 Shigeru Kawai 国際ピアノコンクールを開催し、スペインのギジェルモ エルナンデス バロカル（Guillermo HERNANDEZ BARROCAL）さんが第1位を受賞しました。今回は世界22の国と地域から324名のエントリーがありました。今後も次世代を担うピアニストを世界各地から発掘・育成するとともに、国際交流の推進や世界の音楽文化の振興を今後も目指してまいります。

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

電子ピアノ『CX302』楽器店大賞2025受賞

KAWAI

楽器店大賞2025
Musical Instrument Stores' Grand Prize 2025

電子ピアノ『CX302』(Lomiy)

(左) 一般社団法人全国楽器協会　中田卓也 会長
(右) 株式会社河合楽器製作所 電子楽器事業部長 鳥居 克彦

一般社団法人全国楽器協会が主催する「楽器店大賞2025」において、“全国の楽器店員がお薦めする今年の楽器” の「鍵盤楽器部門」で、電子ピアノCX302が大賞を受賞。CX302は「初めての “好き” をつくるピアノ」、愛称「Lomiy」の一員として親しまれており、今回の楽器店大賞では「初めて手にするならこの一台」として高く評価いただけました。

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

ハイブリッドピアノ「NOVUS」新製品発売

KAWAI

ハイブリッドピアノ　「NOVUS」　シリーズ
(左) 『NV12』(右) 『NV6』　9月18日発売

当社が長年培ってきたピアノづくりのノウハウとデジタル技術を融合させ、真にアコースティックピアノに迫る演奏体験を追求し誕生したモデル。『NV12』はスピーカーユニットを廃し、専用に開発した響板スピーカーを搭載することで、さらにグランドピアノに迫る音・感触・響きへと進化。『NV6』の響板スピーカーシステムも、まるでピアノ全体が鳴り響いているかのような立体的な音場を創り出します。

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

ショパンコンクールで選ばれたピアノ、Shigeru Kawai

KAWAI

第3位 Zitong Wang（中国）

第5位 Vincent Ong（マレーシア）

第5位 Piotr Alxewicz（ポーランド）

SHIGERU KAWAI

第19回ショパン国際ピアノコンクールでは一次予選で84名中21名がShigeru Kawaiを選択、前回大会から大幅に増加しました。また、入賞者8名のうち3名がShigeru Kawaiを選択しました。

今後もブランド価値とともに企業価値の向上を目指してまいります。

※「入賞」は第1位から第6位まで。今回は第4位と第5位が各2名選ばれたため計8名が入賞。

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

KAWAI

本資料に記述されている当社の業績予想、将来予測などは、当社が作成時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、経済情勢、販売競争の激化、知的財産権に関するリスクなど、様々な外部要因・ 内部要因の変化により、実際の業績、成果はこれら見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

Copyright Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.